



須賀川市

シルバーだより

令和2年1月
第69号

迎春



南天は昔から厄災を退ける力があるといわれ、冬の寒いときにも可憐な赤い実をつけるので慶事の飾りにも喜ばれて使われます。

会員としての心得

1. 「安全はすべてに優先する」を心得て作業にあたる。
2. センターの会員として仕事の開拓、確保に努める。
3. 「顧客第一」引き受けた仕事は責任を持って誠実に成し遂げる。
4. 契約外の仕事を依頼されたら速やかに事務所へ連絡する。
5. 自分の健康管理に心がけて無理な健康状態で就業しない。
6. 仕事で知りえた情報を他にもらさない。
7. 「社会に貢献」センターの働きを通して地域に貢献する。

新年のご挨拶



理事長
遠藤和司

令和二年の新春を謹んで心よりお喜び申し上げます。
会員の皆様におかれましては、穏やかな新年お迎えのことと存じます。
この一年が皆様にとって幸せな一年となりますよう、心からお祈り申

新年のご挨拶



須賀川市長
橋本克也

明けましておめでとうございませ。
須賀川市シルバー人材センターの会員、役員、並びに関係者の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお喜びを申し上げます。
昨年十月の豪雨災害では、本市で

し上げます。

私は、昨年五月の定時総会におきまして理事長に再任をいただき、会員の皆様が当センターの一員として、目的感をもって活き活きとした毎日を送れますよう運営をしてきたところであります。

皆様におかれましては、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、長年培ってきた豊かな知識や技能、経験を地域に役立ていただくとともに、様々なボランティア活動を通して地域社会に貢献できるよう務めて参りますので、一層のご支援ご協力をお願いするところであります。

近年のシルバー人材センターを取

も多くの市民の皆様が甚大な被害を受けました。

市シルバー人材センターにおかれましては、被災後いち早く市民温泉において被災者の入浴にご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、少子高齢化が進む中、地域社会や経済の活力を維持していくためには、人生百年時代を見据え、高齢者の皆さんが様々な形で活躍する「生涯現役社会」の実現が必要となっております。

遠藤理事長や役員・会員の皆様におかれましては、これらの社会的要請を受け、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、就業機会の提供などによる生きがい作りや社会参加

り巻く環境は少子高齢化が急速に進展し、労働力人口が減少している中、働く意欲のある高齢者が活躍できる「生涯現役社会」を実現することが、ますます重要となっております。こうした中、政府は「ニッポン一億総活躍プラン」のロードマップには、保育等の就業機会の提供に積極的に取り組むシルバー人材センターに重点的に財政支援を行い、保育分野等での高齢者の就業の推進、介護周辺業務や軽易な介護業務に関して、センターを通じた高齢人材を活用することが盛り込まれました。

さらに、働き方改革実現会議において「働き方改革実行計画」が示されたのは、誠に同慶に堪えません。

特に、会員の皆様の豊かな経験・技能を大いに生かし、公共施設管理や労働者派遣事業にも事業拡大されているとともに、釈迦堂川での清掃ボランティア活動などにも力を注がれ、地域社会の支え手としてご尽力いただいておりますことに対し、改めて感謝の意を表する次第であります。

市では、昨年オープンした「こども（テッテ）」と、現在整備中の「風流のはじめ館」や「特撮アーカイブセンター」、更には、本年開催の東京オリンピックなどとの相乗効果を生

れ、高齢者のニーズに応じた多様な就労・就業機会を提供するシルバー人材センター事業の更なる推進も明記されたところであります。このように、シルバー人材センターに対する期待が増大するなか、会員はじめ役員が一体となって、様々な創意工夫を行い健全な事業を行い、地域に根ざし愛され親しまれるシルバー人材センターを目指して参ります。

おわりに、須賀川市をはじめ関係機関・関係団体の皆様には今後ともご指導とご支援をお願い申し上げます。とともに、会員皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ新年の挨拶いたします。

かし、須賀川の歴史・人・文化を若い世代に継承し、その魅力を世界に発信する考えであります。

本年も、あらゆる人に「選ばれるまち」となることを目指し、市民の皆様「選ばれていること」を実感していただき、ふるさと須賀川への愛着や誇り、「シビックプライド」を醸成するため取り組んでまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、須賀川市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



須賀川市議会議長
五十嵐 伸

新年おめでとうございます。
旧年中は、市政の進展及び市議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
また、昨年発生した台風第十九号による水害によって、被害に遭われ

た方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、現在地方を取り巻く状況は、人口減少問題や少子高齢化社会の到来に伴う多くの課題に直面しており、地域のあり方が大きく問われております。

そうした中、須賀川市シルバー人材センターにおかれましては、遠藤理事長をはじめ、役員と会員の皆様方が一丸となって、技能向上や就労機会の増大、さらにはボランティア活動などに取り組まれ、大きな成果を上げてこられましたことは、誠に

喜ばしい限りであり、深く敬意を表するものであります。

「自主・自立、共働・共助」のセンターの基本理念のもと、本年も引き続き、就業支援と生きがい支援の両面から、貴センターが中心的な役割を果たされますようお願い申し上げます。

また、会員皆様方の丁寧な仕事ぶり、豊富な経験や技能講習会などで培われた高い技術力は、各方面から高い評価と信頼を得ております。どうか、会員の皆様におかれましては、ますますお元気で、持てる能

力を十分に発揮され、今後とも地域社会に大いに貢献されますよう、ご期待申し上げます。

市議会としましても、高齢者福祉の充実と生きがい対策の拡充など須賀川市のさらなる飛躍に向け、各種事業に最大限の努力を傾注して参る所存でありますので、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、須賀川市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員皆様方のご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



総務委員長
飯野 進

新年あけまして、おめでとうございます。
会員の皆様方、ご家族の方々には、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

令和二年は、東京オリンピック・パリオリンピックの年です。皆様方におかれましては、何かとお忙しい日々を送られる中、喜

びに満ちた年となりますよう願っております。

昨年十月には、大型台風に見舞われ風水害等の被害に遭われた、会員の皆さんには、心よりお見舞い申し上げます。

さて、私は平成二十五年に理事に就任し、今年で七年目を迎え総務委員長を仰せつかっております。

私が就任した二十五年度は、受託件数三千六百五十二件、会員数四百十三人、契約高は二億四十六万円余でありましたが、あれから六年たった平成三十年度の受託件数は四千七百七十四件、会員数は五百七十七人、契約高は三億五百三十万円余となり、会員数においては百五十一人の増、契約高は四十三%

の増となり高い伸びとなっております。

このような伸びは、平成二十七年年度から全国シルバー人材センター事業協会・福島県シルバー人材センター連合会の指導のもと、本格的に労働者派遣事業に取り組んだ成果によるものと考えられます。

本年度末には契約高が三億二千万円余となり、うち労働者派遣事業の契約高は一億一千万円余が予想となっております。このような事業実績の成長は、偏に会員皆様方のご支援とご協力の賜と思ひ深く感謝申し上げます。また、センター役職員の大いなる頑張りと努力が業績向上の一員になっていると思われま

シルバート人材センターの基本理念である

「自主・自助、共働・共助」のもとに、長年にわたり培われた経験、技術、知識等を活かし地域社会に貢献したことが、センターの発展につながったものと確信しています。また、会員皆様方が「若い方には負けない」と言う気持ちで、就業就労を後押し、丁寧な仕事をしていると発注者の方々からお聞きしています。お客様の多様なニーズに対応し仕事を会員皆様さんと共に築き、シルバー人材センターの会員として誇りを持ち頑張りましょう。最後に、本年もますます元気に、それぞれの目標に向かって、センターから提供される就業就労を行うとともに、健康とご活躍をお祈り申し上げます。

安全就業

「事故ゼロを目指して」

私たちの危険予知活動



安全管理委員
善方 富雄

昨年、機械除草作業中の事故防止運動を展開してきたが、趣旨が浸透されず不安全な行動をとってしまう事例がみられました。

シルバー会員はお手本となるような安全知識・技能を身に付けています。しかし、現場から遠ざかると、業務にひそむ危険を発見・把握・問題解決する能力は低下していくといわれています。

そのため、私たちは業務を開始する前に「どんな危険が潜んでいるか」をメンバー全員で話し合い「危険のポイント」と「私たちはこうする」まで安全目標を抽出・実践しています。

これは「KYT基礎4R法」と呼ばれ一人ひとりの危険感受性を鋭くし、実践への意欲高める訓練手法です。建築現場や工場等でも導入されており、事故防止に大きな効果が認められています。また、自ら危険予知する

一人KYTがあり広く活用できます。チームワークの醸成や改善にも役立つことからシルバー会員への普及活動を推進します。

私の安全就業に

対する取組み



安全管理委員
関根 喜二

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は、気象変動により、全国的に災害の多い年でした。

当須賀川市においても、台風十九号の影響を受け風水害により被災された会員の方々が、おられるとお聞きしました。風水害を克服し幸多い年となりますよう願っております。

私は昨年、安全管理委員会委員の委嘱状をいただき、二年目となり安全適正就業の取り組みについて提案をし、「安全はすべてにおいて最優先」を第一に、会員皆様の安全就業、就労のお手伝いをして行きたいと思えます。

私もセンターから提供を受け「須賀川市老人憩い家」において就業をしています。私の安全就業の取り組みについてお話しします。老人憩いの家は高齢の方々が多く入浴に来られるため、

急な廊下・タイルの浴場内での躓き・転倒が考えられます。このため、一人で入浴されているときは、安否の確認時間を短くすることに努めるとともに、来客された方々が気持よく利用できるよう、躓きそうな場所を教えるなど、「ひと声」かけ高年齢者の安全確保に努めるようにしています。

会員紹介

令和元年八月一日から令和元年十二月十六日までに入会されました正会員は次のとおりです。

正会員(二十七名)

横川トシ子	安部 久
青木 節子	佐藤 文枝
柳沼 友夫	吉田 ミツ
五十嵐睦子	馬場 勝吉
根本 保男	大槻ヨシ子
星 春喜	廣田 一正
山本 健二	石井 義一
佐藤 正才	内山 進
高宮 光男	蔵地 章博
蔵地 美子	鈴木 義美
眞島 由次	三部ハルヨ
大竹 博	伊藤 紀子
吉田 仁一	矢吹 孝樹
國分 敏夫	

私は、以前の職場で「健やかな体調で労働する事が義務で有る」と教えられました。このことから、「健全な体に勝る安全は無」と思っています。一年一年、健康に留意されまして、いよいよ年になりますようご祈念申し上げます。

これぞ生涯現役

昨今、東京や神奈川の老人ホームの入居者が「謝金」という対価で仕事をする施設が試行的に進められている。脑梗塞などで手足に不自由を持つ入居者が施設内の作業場に出て、仕事をする。時間当り三百円、僅かな金額であるが働こうとする意欲であろう。いつまでも、やろうとする気力、少しでも社会に貢献したいという、老いてからの労働価値。これぞ、生涯現役でなろうか。現役でしっかり活躍した人でも、「僅かな金銭で働くことが社会の貢献になる」とする信念である。生涯現役にも、「尊い仕事で生む価値」金銭に換算することの難しさがある。九十九歳でも農場で仕事をする人もいるようだ。我々は健康体であり、培った経験を活かして働く場所、そこにシルバー人材センターを選んだことに自信と誇りを持ちたいと思う。

事業委員

千支に思う子



子年生まれの会員さんを紹介致します。

昭和十一年生まれ (三名)

宗形 英子 佐藤 晴治
渡辺 豊

昭和二十三年生まれ (四十八名)

磐瀬 倫雄 佐藤 富子
豊田 均 佐藤イチ子
服部 健 三島木けい子
石井 寛 佐藤 吉一
伊藤 則子 佐藤 照雄
橋本 一次 林 政人
高橋 正人 味戸 新一
高久 邦子 木戸 正子
三村 栄子 金子ひろ子
栢田 洋子 兼子 一雄
門脇 繁 市川 ミイ
鈴木 啓造 中島 俊信
森谷 力雄 長谷川 延子
山中 友次 滑川 邦広
先崎実枝子 齋藤 好文
箭内のり子 大谷浩美三
小黒マサ子 古川 三良
内山 福造 大矢 利男
伊藤 芳徳 馬場信一郎
大沼 京子 遠藤 一
柴田 ノブ 安藤 俊明
菅野 吉子 古田喜美江
松岡 正義 五十嵐睦子
佐藤 正才 蔵地 章博

子年生れの会員さんに下記項目についてお聞きいたしました。

- ① 今年の抱負
- ② 健康法
- ③ 趣味
- ④ シルバーセンターに入会して感じた事
- ⑤ これから挑戦してみたい事

昭和11年生



佐藤晴治

- ① 健康に留意し、何事にも率先して仕事に当る
- ② 姿勢を正しくして歩行に注意し優しく身体を使う
- ③ 指の運動、頭の体操、ギターの弾き語り、曲を作る
- ④ センターに入会したのは、今から十四年前、会社を退職し、自分に合う仕事の延長と思いついても挑戦と従事が一番です。
- ⑤ 年齢的に無茶は出来ないとと思うが自分に合う仕事と生活を考え、農作業が好きなのでこれからは盆栽作り詩と音楽の曲作りを頭に入れて頑張るつもり

で、最後の楽しみの一つにしたいです。野菜作りにも頑張りたいです。

昭和23年生



服部 健

- ① 健康に留意し、仕事をして行きます。
- ② 朝の自宅周辺の散歩
- ③ 映画鑑賞、アクション映画
- ④ 多くの会員さんと知り合いになり、視野が広くなりました。
- ⑤ 特になし。



橋本 一次

- ① 病気をしないで元気に働く
- ② 三食は必ず食べて、間食はほとんどしない。
- ③ ドライブ、旅行など
- ④ 新しい人とのふれあいなど
- ⑤ 施設管理をしているほか、農業の収入を多くして旅行したい



味戸 新一

- ① 健康で、元気で働きたい
- ② 水分を多く取り、体を動かす事
- ③ ドライブ、カメラ(自然風景描写)
- ④ 多くの人々との出会いと多様な仕事を

経験出来た事
⑤ 自分に合ったスポーツ(運動)を見つけた



三村 栄子

- ① 健康に過信せず、頑張り過ぎない
- ② ベスト体重をキープし、スポーツで汗を流す事
- ③ 体を動かすスポーツ(特にバレエボール)
- ④ 今まで以上に多くの仲間との出逢い、人生観、仕事面でも学ぶ事が多くなつた事
- ⑤ 健康である限り、仕事、スポーツを続け(週三回)少しでも人の為に役立ち、惜しまれる人間になりたい。



門脇 繁

- ① 体力の向上を心掛け、益々元気で過したい
- ② 早寝早起きと規則正しい生活
- ③ 映画鑑賞、読書(森村誠一のものが多い・サスペンス)
- ④ 変動する社会に知恵や体験を生かし、地域の発展に貢献する姿がすばらしいと思う
- ⑤ 数年前までは、猪苗代、浅川、シテイ、円谷等のマラソン大会に参加していた

した。現在は遠のいていますが、必ず近い内にもう一度参加して頑張ってみたいと思っています。



市川ミイ

- ① 何事にも全力でチャレンジしたいです
- ② ウォーキングとストレッチです
- ③ 登山、小物作りです
- ④ 皆さん年齢を感じさせずがんばっています。もつと多くの方に入会してほしいと思います

⑤ 特に挑戦したいことは、ありませんが、七十五歳位まで元気で働いて山登りをして、旅行をして楽しく暮らしていければと思っております。登山が出来なくなった時は、トレッキングを楽しみたいと思います。



齋藤好文

- ① 年男、笑顔たくさん、福たくさん
- ② 孫と、ご飯、お出かけ一緒
- ③ 庭のガーデニング、たまにパチンコ、ゴルフ
- ④ まだまだ働く元気があり、いつまでも現役、皆さんから元氣、勇氣、活力を頂き、感謝、感謝
- ⑤ 夫婦や孫といつまでも元氣に、幸せな毎日を暮らす、健康第一、毎日のウォーキングを持続したい



山中友次

- ① 即、今を大切に生きる
- ② 身体を動かす
- ③ パソコン弄り
- ④ 意外と身近な人が少ない
- ⑤ 出来る事は何でも



森谷力雄

- ① 健康で一年を過すことです
- ② 週三回ジムに行っています
- ③ 釣りウォーキング大会に参加しています
- ④ 少々の緊張感とストレス、そして責任感が有り、精神的、肉体的に良いと感じている
- ⑤ 全国を夫婦で旅行したい



安藤俊明

- ① 被災された人達を思うと心が痛いです
- ② 程よい体の疲れで夜はこたつで横に
- ③ 天気の良い日は一時間ほど早足で散歩
- ④ 会員の人達の笑顔で話すことに元氣が出ます
- ⑤ 大好きな焼魚や焼肉の料理をマスターしたい

健康診断書は提出しましたか？

須賀川市（健康づくり課）が行う集団検診などの結果を早めに提出して下さい。

会員が就業する時、事務局はその会員の健康状態を把握する義務が要求されます。

- 1) 診断書の有効期間：毎年4月～翌年3月までの1年
- 2) 提出期限：該当する期間の受診後即日（年1回の提出）

『みんなで守ろう会員ルール、笑顔で働く健康の証明書』



筆頭副理事長
中山紀男

- ① 仕事でまめに動いて、家庭菜園でまめに働きたいです。
- ② 毎日、早朝四十分散歩
- ③ 藤沼湖パークゴルフで友達とお話しながら楽しんでます。
- ④ 剪定作業をしています。その結果、多くの方々と会話が出来て大変勉強になります。
- ⑤ 夫婦で温泉旅行をして、体を癒したいと思っています。



謹賀新年



理事	遠藤和司	筆頭副理事長	中山紀男	副理事長	加藤正志	常務理事兼事務局長	橋本藤子	理事	飯野進	理事	石川義彦	理事	伊藤征二	理事	佐藤吉生	理事	鈴木伸幸	理事	長根泰洋	理事	関根邦子	理事	三村根邦子	理事	柳沼三郎	理事	吉田邦夫	理事	成瀬邦夫	監事	山田正機	監事	佐藤久尊	相談役	木川重和	安全管理委員	笠井由美子	安全管理委員	佐々木輝夫	安全管理委員	関根喜二	安全管理委員	善方富雄	安全管理委員	鳴原善雄	安全管理委員	小野栄美子	安全管理委員	松本栄美子	課長	岩本恵美子	主任	佐藤美智子	主任	石藤美智子	主任	柳部美智子	主任	鈴木美智子	主任	主事	木智美子
----	------	--------	------	------	------	-----------	------	----	-----	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	-------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	-----	------	--------	-------	--------	-------	--------	------	--------	------	--------	------	--------	-------	--------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	----	------

第4回

「この人・仕事」 紹介



会員
藤田 勝代

このコーナーも第四回を迎え、人生百年時代に相応しい会員を紹介し
ます。

その会員は女性のベテラン会員
「藤田勝代さん」です。

会員歴十六年になりますから永らくセンターの活動に貢献し、今でも設備管理員で就業されています。センターへの入会動機は六十六歳の時、健康づくりを考えて働くことを決め、入会してからは親しい仲間にも出会い此処まで続けられているようです。

センターでの仕事は工場や施設での清掃ですが、簡単なようでも単なる掃き掃除だけでなく、床を綺麗にすることは力も必要ですし、時に思い物運んだりするので大変ですが頑張っておられるとのこと。でも辛いことばかりでなく、一生懸命やる態度に勤め先の責任者ら会社の慰安会などに仲間招待され楽しく食事をすることもあるようです。

日頃、仕事で心掛けていることを聞いて見ますと「仕事の優先順位、肝心なポイント、自分にもできるサービズ」を考えて取組んでいるようです。また、お客様への「言葉使い」に注意して失礼にならないように心掛けています。

趣味は、大好きなスポーツで、日々仲間と楽しんで身体を鍛えているようです。スポーツとの出会いは、平成十五年。市スポーツ振興協会のスポーツ大学（現名称SC）で色々なスポーツを修了され、現在その仲間と結成したクラブでバレーボールを楽しんでいるようです。外に、広場で楽しむグラウンドゴルフや、仲間で行く週一回のボーリング、修了後にランチでおしゃべりを楽しむことが、健康に良いようです。

健康を考えてセンターに入会した藤田さん、仕事やスポーツで仲間ができ、健康づくりにつながったのでしよう。家庭でも大黒柱、大切な御孫さんと四人家族、その家事にも専念、仕事、スポーツを終えて、いち早く戻って料理をされます。今後のことを伺うと、すでに挑戦中、近くのスイミングスクールで水中体操を始めているようです。その挑戦意欲には驚かされました。

お客様に喜んでもらえるならセンターで仕事を続けたいと元気に話されました。藤田さんの健康づくりへの情熱と生涯現役に拘る姿勢に頭が

下がる思いです。これからも身体に気をつけて、運動、仕事に無理なく続けられることをお祈り申し上げます。

編集委員 取材班

「シルバーの日」 ボランティア活動

去る十月十五日は、「シルバーの日」で、普及啓発月間に伴う活動の一環として、清掃奉仕作業を行いました。直前の台風十九号の大雨で釈迦堂川も越水し、労働福祉会館周辺は泥や流木、ゴミが散乱しており、足元が悪いにもかかわらず、会員三十八名が参加され約2時間作業を行いました。皆様のご協力ありがとうございました。



謹んで災害の御見舞いを申し上げます

この度の台風19号により被害に遭われた皆様に、謹んで御見舞い申し上げます。皆様の安全・健康と、一日も早い復興と平穏な暮らしに戻れますよう心からお祈り申し上げます。



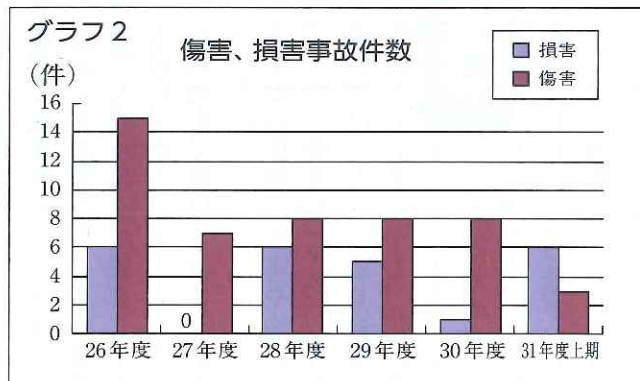
御町付近



茶畑町付近

事業実績報告

各年度の事業実績について、下記グラフでお知らせします。



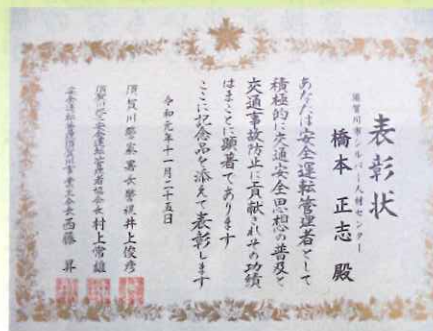
タッチアプリ導入



令和元年12月23日(月)より事務所談話室にタッチアプリを導入しました。

タッチアプリは「事務所からのお知らせ」や現在募集している「就業情報」等を簡単に閲覧することができます。会員の皆さんも是非ご活用ください。

須賀川・岩瀬地方交通安全大会



去る令和元年11月25日(月)、グランシア須賀川にて、須賀川・岩瀬地方交通安全大会が開催され、安全運転管理須賀川事業主会長連名表彰(優良安全運転管理者)を受賞しました。

令和の元号を迎えて初めての元旦になりました。今年も、災害、事故の無い平安な年でありますよう心から祈念致します。

シルバードよりも六十九号の発行となり、親しみのある会報作りに心掛けて参りました。楽しんでいただけましたでしょうか。

皆様の意見やアイデアがありましたら是非、ご一報下さい。これから、より厳しい寒さに向えます。風邪等を召さぬように身体をご自愛ください。



編集員一同

好評な市民温泉 センター事務局より

市民温泉の利用者が増えている。先日、入浴から戻る中年の御夫婦の奥様が気分良さそうに『浴場が綺麗になったね』と満足顔に会話。施設改装がされて利用者に快く利用して頂くのに日々会員が一生懸命に奇麗にしている効果だろう。

市民温泉の特徴は疲労回復に効く泉質で「つるつるつる」とするアルカリ性の温泉、他に類の見ない天下一の温泉だと思ふ。近くて、良質で、安価な料金で楽しめるのが市民温泉である。

当センターは広く多くの市民の方々にご満足してもらえるよう努力しています。就労に関心を持つシニアの方はセンターへ立寄り休んで行って下さい。